

チェアサイドキューム CS-2

取扱説明書

作成履歴

初版:2024年9月18日作成

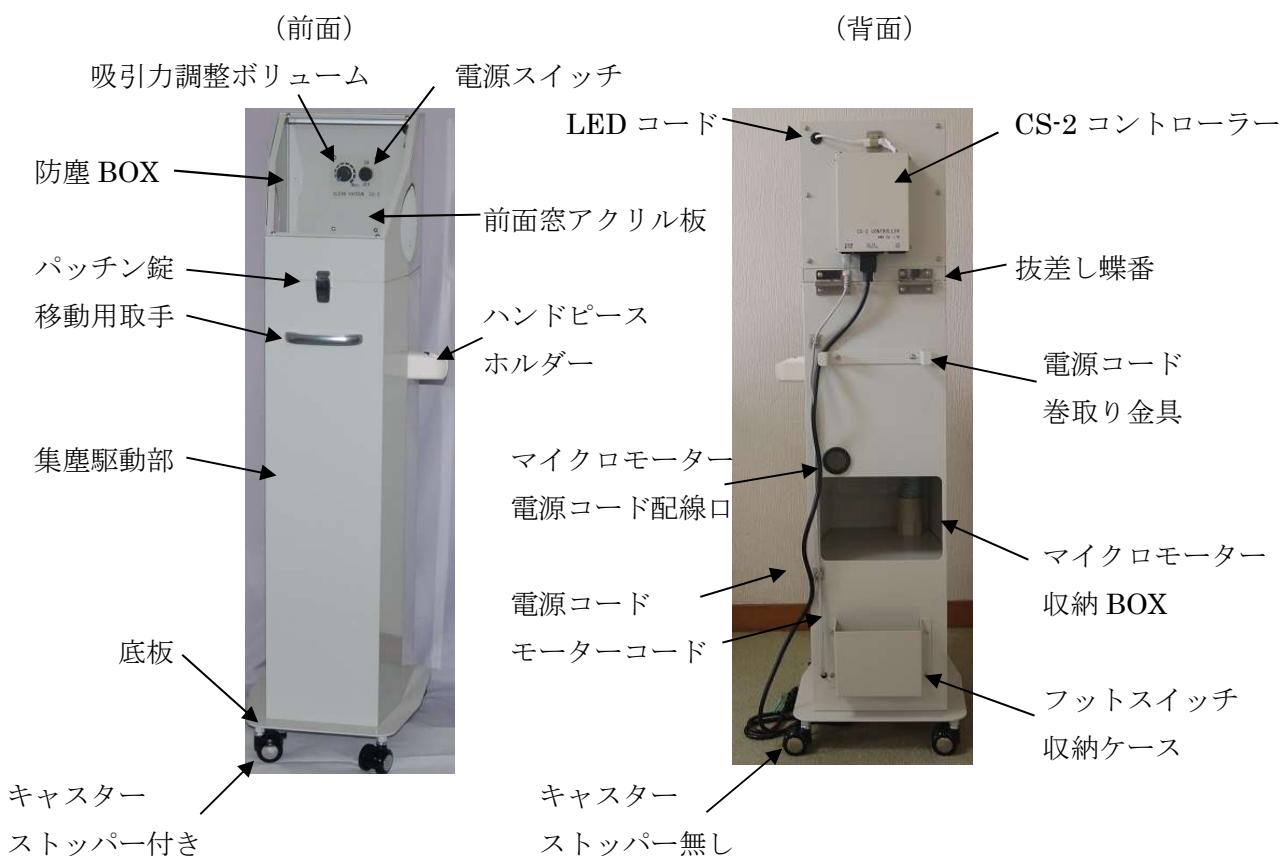
apus株式会社

この度はチエアサイドバキュームCS-2をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございました。
この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

1 特徴

- ・ チエアサイドで、義歯調整などに手軽に使えます。
- ・ 切削粉塵・破片が院内に飛び散るのを防ぎます。
- ・ コンパクトな設計、金属製で頑丈な構造。
- ・ 600Wモーター搭載で集塵力は強力。
- ・ 粉塵の処理は紙パックを交換するだけでOK。
- ・ 背面に収納BOXがあり、技工用マイクロモーターとフットスイッチの装着が可能です。

2 各部の名称



3 設置

① 組立て

- 最初に集塵駆動部の底板に 14mm スパナを使い、キャスターを取り付けます。前側にストッパー付き 2 個、後側にストッパー無し 2 個を取り付けます。
- 集塵駆動部を立てて、集塵 BOX を乗せ、防塵 BOX を 90 度傾けた状態で、背面側の抜差し蝶番を差込み、取付けます。



(注意) 本装置の移動は転倒防止のため必ず本体前面の取手を使って移動してください。

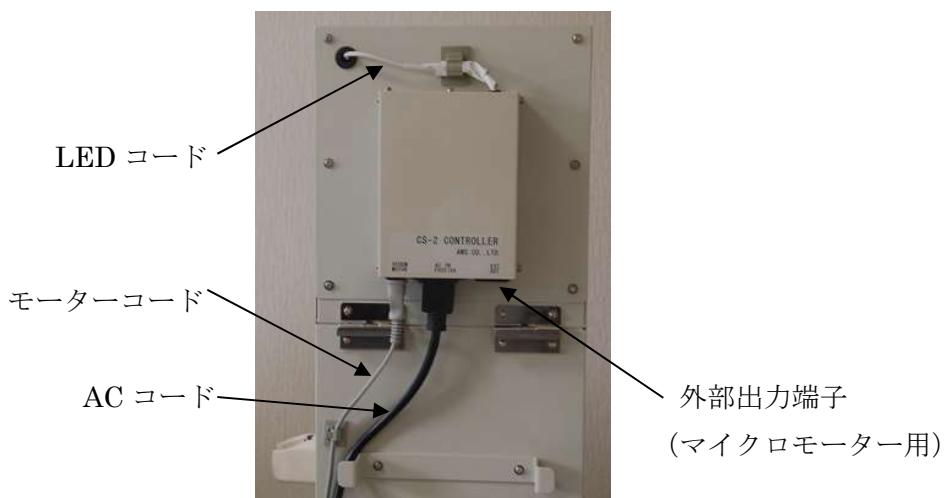
② 集塵紙パックの取り付け

- 紙パックを金具に取付け、右のようにセットします。
- 集塵 BOX を下ろして、パッキン錠を締めます。
- 紙パックは東芝 VPF-5 または VPF-5 互換品を使用してください。
他の集塵紙パック製品を使用すると研磨、切削くずが漏れる場合があります。またはモーターに負担がかかりモーターの寿命が劣化します。
特にゴムシールのない紙パックを使用すると故障しやすくなります。



③ ケーブルの接続面

- 集塵駆動部から出ているモーターコードのプラグを VACUUM MOTOR 表示のソケットに差込みます。
- 電源コードのメス側を AC IN 表示のコネクタに差し込みます。
電源コードの 3P プラグは電源容量 1.5A 以上の 3P コンセントに差込みます。3P コンセントがない場合には付属の 3P-2P 変換プラグを使用してください。この場合、アースは接続されません。
- 外部出力端子 (EXT OUT 表示) には 3A 以下の機器を接続できます。本装置の電源スイッチにより ON-OFF が連動します。



4 使用方法

- ① コントローラーの電源スイッチを ON にします。
- ② バキュームモーターが廻り、LED バーライトが点灯します。
- ③ 照明位置は変えられますので、見やすい位置に設置します。
- ④ ボリュームでバキュームの吸引力を適切な強さに調整します。
- ⑤ 作業が終了したらスイッチを OFF にします。

注意：長期間使用しない場合はコンセントからプラグを抜いて下さい。

5 お手入れ

- ・ 紙パックが粉塵でいっぱいになると吸引力が低下します。また、故障の原因になりますのでこまめに紙パックを交換してください。
交換目安：吸引力が低下した時、モーターの異音がする時が交換時期です。
紙パックをセットするときは必ず紙パックを広げて取付けてください。
注意：交換の時は装置の電源を OFF にしてから行ってください。
- ・ フィルターが汚れたら粉塵を取り除いてください。長期間使用した場合は交換してください。
- ・ 前面窓のアクリル板はガラスコーティングしてありますが、汚れた場合にはマイクロファイバークロスなどで拭いてください。傷が付いた場合には交換してください。
- ・ 装置についてる粉塵はこまめに掃除をしてください。

6 仕様

- ・ 寸法 W210×D240×H920 mm
- ・ キャスター台サイズ W270×D300 mm
- ・ 電源 100V 600VA (50/60Hz)
- ・ 重量 15kg

*仕様は予告なく変更する場合がございます。

7 付属品

- ・ 取扱説明書、保証書 各1部
- ・ 紙パック 1袋5個入り（東芝製VPF-5またはVPF-5互換品）
- ・ 3P電源コード、3P-2P変換プラグ
- ・ 14mmスパンナ

8 オプション、消耗品

（ユーザー様で現地交換可能なものは単品で販売しています。）

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ・ CS-2コントローラー | ・ LEDバーライト |
| ・ CV用モーター（ML型） | ・ MLモーター用カーボンブラシ（2本1組） |
| ・ ハンドピースホルダー | ・ 吸引口ストレーナー |
| ・ 替えフィルター | ・ 底部替えフィルター |
| ・ 前面窓アクリル板（ビス4個付） | |

9 アフターサービス

- ・ 保証書は記載事項をご確認のうえ、大切に保管して下さい。
- ・ 保証期間内にお客様での正常な使用で万一保障が生じた場合、保証書の記載内容の範囲内で無償修理致します。本品の保証期間は購入日から1年間です。また、消耗部品（カーボンブラシなど）は含まれませんのでご了承ください。
- ・ 保証期間経過後の修理について、修理により製品の機能が維持できる場合には、有料にていたしますので、購入先に連絡下さい。
- ・ お問い合わせは購入先または当社まで

当社（製造元）

　　アウス株式会社

　　〒179-0084 東京都練馬区氷川台4-2-1

TEL:03-3935-9221 FAX:03-3935-8118

URL:<http://www.aws.co.jp>

<付録：モーター、カーボンブラシの交換要領>

<モーター適用機種> ML1060BS

<使用工具>ハンダゴテ（カーボンブラシ交換時のみ必要）、+ドライバー、-ドライバー（小）

- ① 本体の電源プラグをコンセントから外し、中の紙パックを取り外します。
- ② 本体を横に寝かせ、底板のネジ8本を緩めて底板を取り外します。（図1）
- ③ モーター端子に接続されている電線を抜き、モーター取付板の外側のネジ4本を緩めて、モーターを取出す。（図3）



図1 バキューム本体の底板



図2 底板を外した状態

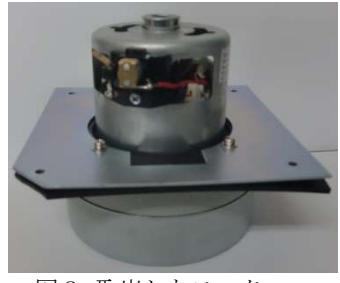


図3 取出したモーター

- ④ モーター交換する場合には、モーター交換し、⑩項へ。以下はカーボンブラシの交換作業です。
- ⑤ ハンダゴテを使い、モーターリード線のハンダ付けを外します。
- ⑥ カーボンブラシを止めているブラシホルダーの爪を、-ドライバー等で起こして、ブラシホルダーの中に入っているカーボンブラシを取り外します。



図4 ハンダ付け部



図5 ブラシホルダーの爪



図6 カーボンブラシ取り出し



図7 カーボンブラシ取り外し後

※すり減ったカーボンブラシを取り出した時点で必ず掃除機でブラシホルダー内及びその周辺のブラシのカーボン粉を取り除いてください。

- ⑦ ブラシホルダーに新しいカーボンブラシを奥の方まで押し込み、カーボン部がスムーズにスライドするのを確認してから、トッププレートをブラシホルダーの爪部にはめて爪を折り固定します。
- ⑧ ハンダゴテを使い、モーターリード線のハンダ付けをします。

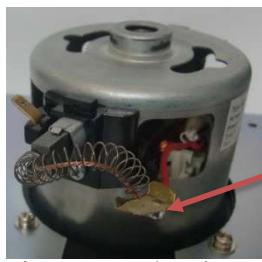


図8 新しいカーボンブラシの挿入

ブラシホルダーの爪部
トッププレート
ハンダ付



図9 カーボンブラシ交換完了



図10 底板フィルター

- ⑨ もう片方のブラシホルダーに対しても同様にカーボンブラシの交換を行います。

- ⑩ モーターを取付け、底板をネジで固定します。

※底板フィルターにカーボンが付着し、黒く汚れている場合はフィルターを交換してください。

- ⑪ 中の紙パックを取り付け、電源プラグを接続します。

- ⑫ 電源を入れ、吸引動作に異常がないことを確認します。